

会議録

会議の名称	平成21年度 西東京市健康づくり推進協議会第3回
開催日時	平成21年11月27日（金曜日）午後1時から2時30分まで
開催場所	保谷保健福祉総合センター 6階講座室2
出席者	坂口市長、玉置会長、内田副会長、石田委員、橋岡委員、志藤委員、平田委員、石井委員、池田委員、高梨委員、大島委員、高橋委員、
議題	(1) 西東京市健康づくり推進プランについて (2) 健康づくり推進協議会の今後の予定について (3) その他
会議資料の名称	資料1 西東京市健康づくり推進協議会名簿一覧 資料2 西東京市健康づくり推進協議会条例 資料3 西東京市健康づくり推進協議会規則 資料4 西東京市市民参加条例施工規則 資料5 西東京市健康づくり推進プラン「西東京発！私から広げる健康づくり」冊子 資料6 西東京市健康づくり推進プラン一部改正について答申書 資料7 西東京市健康づくり推進プラン改定箇所一覧 資料8 健康づくり推進協議会スケジュール（案） 特定健康診査等実施計画
記録方法	<input type="checkbox"/> 全文記録 <input checked="" type="checkbox"/> 発言者の発言内容ごとの要点記録 <input type="checkbox"/> 会議内容の要点記録
会議内容	

次第1：開会 健康年金課冥賀課長挨拶

- ・開催回数について、前任の協議会委員により2回開催しているため
今回の会議が21年度第3回となる旨説明あり
- ・市長が公務により遅れて到着のため、次第の順番（次第2・3・6）を変更して進行
- ・配布資料の確認

資料1 西東京市健康づくり推進協議会名簿一覧

資料2 西東京市健康づくり推進協議会条例

資料3 西東京市健康づくり推進協議会規則

資料4 西東京市市民参加条例施工規則

資料5 西東京市健康づくり推進プラン 「西東京発！私から広げる健康づくり」冊子

資料6 西東京市健康づくり推進プラン一部改正について答申書

資料7 西東京市健康づくり推進プラン改定箇所一覧

資料8 健康づくり推進協議会スケジュール（案）

特定健康診査等実施計画

債権者登録兼支払金口座振替依頼書、返信用封筒

次第4：委員自己紹介、事務局紹介

- ・委員の自己紹介
- ・委員の任期は平成21年10月1日から23年9月30日までの2年間ということでお願いする
- ・欠席者の紹介 学識経験者 清水 則之様
市民委員 高西 玲子様 田中 紀子様
多摩小平保健所 松島 郁子様
- ・事務局の紹介、保険事業のうち母子保健の関係は子育て支援部子供家庭支援センターが担当しているため、本協議会に参加している

次第5：健康づくり推進協議会の説明

- ・資料2「西東京市健康づくり推進協議会条例」に沿って説明

次第7：会議及び会議録等について

- ・資料4「西東京市市民参加条例」第1条により、会議は公開
- ・資料4「西東京市市民参加条例施工規則」の第4条による
- ・記録の方法として健康づくりの施策に関する自由闊達な意見の発表という趣旨から、
(3) 会議内容の要点記録とする
- ・会議録については情報公開の対象となり、情報公開コーナーにおく
- ・傍聴人の定員については資料4「西東京市健康づくり推進協議会傍聴要領」第2により、会議会場の広さなどを勘案して会長が定める
- ・本日、推進協議会の傍聴参加希望がなかった旨報告

次第8：議事 成田主幹より西東京市健康づくり推進プランの内容と一部改正について説明

(1) 西東京市健康づくり推進プランについて

- ・概要説明、資料5「西東京発！私から広げる健康づくり」
- ・国の医療制度改革により、医療費適正化計画が策定されたことに伴い国の「健康日本

21」や都の「東京都健康推進プラン21」が見直され、期間計画の延長などが行われたことにより、西東京市健康づくり推進プランにおいても計画期間の延長と制度改正に関連する目標と指標の見直しが行われた

- ・資料6「西東京市健康づくり推進プラン一部改正について答申書」より新たに変更・追加した目標指数を参照のこと
- ・健康づくりの施策についての付帯意見の読み上げ
- ・資料7西東京市健康づくり推進プラン改定箇所一覧については答申を受けて改定、改正前後の比較表にしてあるので冊子と併せて使用

(2) 健康づくり推進協議会の今後の予定について

- ・資料8「健康づくり推進協議会スケジュール（案）」より
行政の施策目標の達成状況については、市の関連部署により組織している
- ・平成23年の1月に市制10周年を迎えることにあわせて健康都市宣言を行う予定 庁内に健康都市宣言検討委員会を設置し、案を作成した後、健康づくり推進協議会の委員の皆様にご意見をいただきながら、健康づくりが推進できる宣言にしてゆきたい
- ・推進プランの計画期間については平成24年度までになっているので、平成25年度からの新たなプランを策定するためにまず、平成22年度に市民アンケートを行い、平成23年度以降に計画実施期間の総合的な評価、見直しを行う
- ・プランを策定するために、平成22年度に健康づくり推進プラン検討委員会を設け会議を進めていく
- ・健康づくり推進協議会の開催回数の確認、21年度は今回の他にあと1回、22年度は6回程度を予定 次回開催は2月下旬頃を予定

補足：

- ・健康づくり推進協議会スケジュール案を見て、健康づくり推進プラン検討委員会が平成22年度月上旬から始まるとあるが、今年中に委員を決めるのか？
→4月の新年度から公募で決める予定（3月、4月ころ）

- ・市民アンケート調査はいつから？
→目安的には秋ころを予定

- ・アンケート調査の結果がないと、新しい検討委員会が発足してもアンケート調査の結果がみれないと検討は難しいと思う
10月に実施したのでは、4月の検討委員会は何をやってよいかよくわからない
→今回は略した案ということで説明、次回のところスケジュールについても詰めていく予定、その中で市民アンケートの実施についても方向性を検討する

- ・前回の委員からの指摘もあり、今日参加した市民委員も健康づくり推進プランを知らないようなので、認知状況を調べた方が良いのでは？
→特定健診の集団健診来所者と11月に実施した市民まつりの参加者にアンケートを取らせてもらった

特定健診受診者（集団） 863名

市民まつりアンケート回答者 575名

「推進プランについて知っているか」、「内容について取り組んでいるか」等を調査したので、後日結果を事務局より報告する

市長到着

次第2：委嘱状伝達

- ・市長より各委員に委嘱状伝達

次第3：市長挨拶

「委員の皆様おかれましては、ご多忙中のところお集まりいただきましてありがとうございます
ございます

また、健康づくり推進協議会委員の改選にあたりまして、快くお引き受けいただきまして、誠にありがとうございます

西東京市として、19万5000人の市民の健康増進のため、また誰もが明るく生き生きとした生活を送り、西東京市に住んでよかったと実感できるまちづくりを目指しています
合併時の目標「1人1人が輝く」「1人1人が自立をして自己実現」

そして「支えあうまちづくり」健康長寿のまちを目指しています

「新、健康づくり推進プラン」の作成や、合併10周年に併せて「健康都市宣言」を行う準備については、全庁的に指示しているところである 企画部そして市民部を中心に検討に入っている

なにぶん、広範囲な内容のため行政としても、初めてのチャレンジテーマであり、こういった理念でどんな戦略をもっていくか苦慮しているところである

現実の問題として世界最長寿国となっている

西東京市の100歳以上の方は61名いて、内訳は女性55名男性6名である

WHOの発表によると世界で一番高度な医療を平等に受けられる国は日本である

市政を財政面からみると、国民健康保険・介護保険・老人医療・後期高齢者医療保険をあわせて350億円の支出である

西東京市の財政1、000億円のうちの350億円を占める割合は3割5分であり年々増加している

歯科医師会の先生方のご指摘により、80歳になっても20本の健康な歯をもっていると、医療費が20パーセント軽減できるという調査結果がある 『8020運動』

20パーセント軽減できる社会が仮に実現できるとすると、70億円となる

世界最長寿国として挑戦しなくてはならない、または挑戦するに値するテーマだと考えている

西東京市民全体で努力した結果が共有できると、全国モデルになるし世界モデルにもなるのではないか

医師会より、3年くらい前からになるが生涯健康手帳の提案もあり取り入れられる社会にしていけたら良いのではないか

「健康都市宣言」についてもどういった戦略でいくか

理念・目的・目標・戦略戦術を考えていかなければならない

例えば、8020運動などわかりやすい

特定健診制度については指標が多すぎるので、もっとシンプルでわかりやすいフレー

ズ、キャッチコピーがあると良い

皆様方の長年の経験と、豊富な知識を拝借させていただいて今後とも西東京に相応しい健康長寿のまちをつくっていくために、大変大きなテーマではあるが、お力添えをいただければありがたい」

部長自己紹介：

- ・栗山部長挨拶

次第6：会長、副会長の選出について

- ・市長の仮議長のもと会長の選出
- ・協議会の代表であり、会務を総理する会長の選任
- ・医師会の玉置委員の推薦があり、異議がないため会長に決定

会長就任挨拶：

- ・玉置委員挨拶
- ・玉置委員の議長により副会長の選出
- ・学識経験者の内田委員の推薦があり、異議がないため副会長に決定

副会長就任挨拶：

- ・内田委員挨拶

席次の確認：

- ・異議がないため、現在の通りで進行

議事進行：

- ・事務局からの説明内容について再度確認をした後、質問を受ける
- ・健康づくり推進プランの概要と一部改正について
- ・資料7改定箇所一覧の16ページ日本脳炎の予防接種の改定について改定後の14歳～16歳はどうなったのか？

→現在1期（6ヵ月～7歳6ヶ月未満）3回接種

2期（9～13歳未満）1回接種 の計4回となっている

平成17年にこれに関連すると思われる事故があった関係で法定接種ではあるが、積極的な接種勧奨を中止している。副作用の少ない新ワクチンでの接種が6月から始まり、現在は、旧ワクチンと併用している状況である（今年度末あたりには旧ワクチンの在庫がなくなる予定）

・今までの改定前のアンケートをもとに、評価したいという案があったと思うが、その結果は？

→前回の平成16年度に冊子を作成する時に行ったアンケートとは別に認知率の調査をしており、現在単純集計を行っている

・前回の協議会でも問題になったが、政策のプランニング、立案し、それで終わりではなく、実際に市民に周知できていなかったことが、問題点ではないか？

→認知度をアンケートで確認したい

・今回の協議会が第3回となっているが、初めての参加なので今までの経過や、検討内容が知りたい また、決定事項はあるのか？

→「健康づくり推進プラン」の協議会と検討委員会の立ち上げ

平成16年冊子の作成

中間年として平成20年2月、健康づくり推進プラン中間報告を実施

その後、国の医療制度の改革に伴い、国のプランと都のプランの整合性を図りながら一部改正を実施し、改定箇所を一覧にまとめた

健康づくり推進協議会を今年度は2回開催し、一部改正について審議し、答申した。また推進プランの進捗状況について評価した

・内容については、資料を持ち帰り次回質問を受ける

・平成23年に予定している「健康都市宣言」に向けての意見、提案を次回までをお願いする

・資料8「西東京市健康づくり推進協議会スケジュール」について再度確認し、検討していく

・次回までに前回（平成13年度）のアンケートの概要と集計について事務局よりお知らせする

また次回、アンケート調査の内容も検討する（前回のアンケートと同じものを、再度アンケート調査しないと評価できないか）

・次回、事務局より「推進プランについて知っているか」、「内容について取り組んでいるか」等を市民に調査した結果について、報告する

・実際に目標を数値化できなければ評価を客観的に出すのが難しい

特に健診等は数値化しやすく評価もしやすいが、健康感や市民の行動変容について数値化は難しい

どのように評価目標を作っていくか

次第9： 閉会